

神奈川 印刷ニュース

No. 187

2014. 春

神奈川県印刷工業組合

〒220-0011 横浜市西区高島2-10-20

TEL 045-441-4223 FAX 045-453-2383

編集：総務・組織委員会

10年に一度の担当が回ってきました
関東甲信越静地区印刷協議会<夏の年次大会>
~~今年も、横浜で開催！ぜひご参加ください~~

日本商工会議所発信
小規模事業者持続化補助金



Photo : ツバメシジミ

Customer Delight

インターネットで
いつでも どこでも

DTP・印刷業向け統合経営支援ソフト

印刷管太郎 **ASP**

BEST 使うに簡単!使って感嘆!

省電力UV印刷機専用MCエッチ液

LED-UV・オゾンレスUV用

MCエッチ液 LUV-10

ハイブリッドUV用

MCエッチ液 KUV-20

プルーフ用
インクジェットプリンタメディア



SEISHIN 誠伸商事株式会社 <http://www.seishin.co.jp>
◆本社 〒145-0062 東京都大田区北千束2-9-10 TEL.03-5751-3011

T h e p a p e r

横
浜
紙
業
株
式
会
社

紙のことなら

〒231-0063 横浜市中区花咲町 2-81
TEL.045-231-5631 (代)
FAX.045-231-5640

FUJIFILM



富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社

代表取締役社長 **渥美 守弘**

本社 〒106-0031 東京都港区西麻布二丁目26番地30号 富士フィルム西麻布ビル 03(6419)0300 **ホームページ** <http://ffgs.fujifilm.co.jp>

KOMORI
Kando: Beyond Expectations

H-UV Innovative
Curing
System

ハイブリッドUVシステム

瞬時乾燥とパウダーレスが短納期と高品質をもたらす
革新的な乾燥システムが商業印刷を変えました。



M a d e i n J a p a n w i t h s t a t e - o f - t h e - a r t t e c h n o l o g i e s

株式会社 小森コーポレーション 〒130-8666 東京都墨田区吾妻橋 3-11-1 TEL.03-5608-7806 www.komori.com



いざ、「印刷道」を共に歩まん！

神奈川県印刷関連産業協議会理事
神奈川県印刷工業組合 副理事長

江 森 克 治

年度の変わり目で皆様お忙しくされていることと存じますが、平素は協議会事業にご理解ご協力をいただき心より感謝申し上げます。

昨年10月に全日本印刷工業組合連合会より、2度目の業界成長戦略ビジョンとなる『印刷道～ソリューション・プロバイダーへの深化～』が発刊されました。印刷組合としては、組合員企業の皆様がそれぞれのビジョンを構築する上で、極めて重要な書物であると考え、全組合員への配布をいたしました。印刷関連産業全般に涉る視野で制作された書物ですので、印刷組合に限らず、印産協加盟各団体におかれましても、ぜひお目に触れる機会をおつくりいただけると良いと思うのですが、この本は、全国で活躍されている現役の企業経営者の皆さんを委員に迎え、未来の印刷や印刷関連産業のあるべき姿について徹底的に調査・議論し、各委員がそれぞれの担当を持ち、自ら執筆したものです。業界ビジョンなどの場合、シンクタンクに丸投げというのが一般的な中で、このように現場で実際に活用されているノウハウを集約し、同業者の仲間の生の声に触れることのできる書物は大変貴重で、他の業界には見られないものです。ぜひ一度ならず、二度三度と読み返していただき、各社のビジョン策定にお役立ていただければ幸いです。

スマートフォンを含む携帯電話の契約件数はすでに1億2千万台に迫る勢いで、ほぼ「1人1台」が実現しています。紙と通信という違いはありますが、どちらも「情報伝達の道具」と考えれば、情報伝達の選択肢が増えれば増えるほど、相対的な印刷物のシェアが縮小するのはむしろ自然

の成り行きです。しかしそれは印刷産業が衰退することを意味してはしません。モノとしての印刷物が世の中から少しずつ姿を消して行くことで、かえって私たちが社会の役に立つために、本当にやらなければならないことが鮮明になってきているのです。印刷物を製造するだけの仕事から一歩踏み出すことで未来が見えてきます。しかしその一歩をどの方向に踏み出すかは、それぞれの会社によって異なります。その新たな一歩の方向性を是非『印刷道』で確かめてください。

そしてもう一つ『印刷道』が提言する重要な要素、それは「経営者の志」です。全国にはすでに鮮やかに業態変革を成し遂げ成長を続けている印刷会社、印刷関連会社がたくさんあります。それらの企業を調べてみると、そこには必ず経営者の高い志と、困難に負けない不屈の闘志を垣間みることができます。リーダーが暗い顔をして下を向いていては未来が開けるはずありません。困難な時代だからこそ、常に変革の最前線に立ち、社員に勇気を与え続けるのは経営者自身でなければなりません。自社の知識や技術を用いた新しい価値づくりに挑戦し、正しい経営で次の時代を切り拓いて行くことこそが、「印刷道」が提唱するビジョンなのです。

日本に近代印刷が上陸してからおよそ150年。大きな転換期に立っている私たちが、印刷産業、印刷関連産業の次の150年のために、いま果たすべき役割はたいへん大きいと感じています。神奈川県印刷関連産業協議会参加各社がしっかり連携し、夢と希望に満ちあふれた未来を共に創造してまいりましょう。

CONTENTS

巻頭言 江森克治	1	小規模事業者持続化補助金	8
平成26年新年賀詞交歓の集い	2	「印刷道」～ソリューション・プロバイダーへの深化～のご紹介	9
第57回通常総会の開催ご通知	4	PrintNext 2014 報告	10
関東甲信越静地区印刷協議会定例会を開催	5	事務局日誌	12
関東甲信越静地区印刷協議会 第62回年次大会	6	頭の体操	13

平成 26 年新年賀詞交歓の集い

神奈川県印刷関連産業協議会

平成 26 年 1 月 15 日 (水) 午後 6 時より、ローズホテル横浜において神奈川県印刷関連産業協議会 (印産協) 主催の「新年賀詞交歓の集い」が開催され、ご来賓の方々と当県工組をはじめとする関連 4 団体の会員及び関連業界から総勢 170 名が集い、盛大に開催された。

金、年取ともかなり高い。そうしたコストを抱えている。やはり神奈川の仕事は神奈川の中で収めていかなければいけない。特に公的な仕事についてはそうあるべきだ。4 団体が協力して取り組んでいきたい」と強い姿勢を示した。



司会はフリーのアナウンサー秋庭智佐子氏の進行により定刻にスタート、齋藤副会長の開会のことばに続いて杉山会長が挨拶、「輸出立国日本が海外生産にシフトし、貿易収支が赤字に陥っている問題を取り上げたあと、(われわれ中小企業は日本で踏ん張るしかないが、それにしても神奈川県で仕事していくには高い壁がある。最低賃金は一位の東京とほとんど変わらず、大阪に比べると最低賃

未来を見据え、環境配慮とワンストップサービスの実践により、生活と文化の限らない発展をめざす



神奈川県印刷工業組合

理事長 杉山 昌行

〒220-0011 横浜市区高島2-10-20
Tel045-441-4223 Fax045-453-2383



ジャグラの事業
・インターネット放送局「ジャグラBB」
・Pマーク認定付与機関
・DTP&Web教室
・NPO法人自費出版ネットワーク

社団法人 日本グラフィックサービス工業会 神奈川県支部
〒230-0053 横浜市中区大黒町9-3 神奈川県印刷協同組合内
TEL 045-511-5992 FAX 045-505-0350

技術革新をめざして



神奈川県製本工業組合

〒231-0033 横浜市中区長者町5-25-1 スクエア長者町 1121
電話045(252)2576 FAX045(252)2581

理事長 齋藤 民夫

東部支部 支部長 川渕 修

横浜支部 支部長 上村 哲也

南 支部 支部長 小野田 正夫



横浜紙友会

(資)石田紙店 (212-9217) (資)藤木商店 (712-2311)
桔梗屋洋紙(株) (784-1411) 横浜紙業(株) (231-5631)
(株)東京商會横浜営業所 (314-0481) (五十音順)

ご来賓を代表して、神奈川県産業労働局産業・エネルギー部長田代良一氏と神奈川県中小企業団体中央会専務理事嶋田幸雄氏のお二人に祝辞をいただいた後、祝電披露が行なわれた。ここで4団体の代表者と〔公財〕神奈川産業振興センター専務理事小林崇様の手による鏡開きとなる。ハッピーを纏った5人が司会者の「ヨイショ、ヨイショ、ヨイショ」の掛け声で木槌を酒樽に、めでたく樽が開いたところで、小林崇氏の発声により乾杯、歓談の輪が広がる。



しばらく歓談のあと、お年玉抽選会で会場を沸かす。

盛り上がったところで、再び4団体の長が登壇し印産協の発展を祈願し仲締めは岡澤誠副会長の三本締めで威勢良く締ったところでお開きとなる。



高度なプリントニーズに応える
カラー・オンデマンド・パブリッシング・システム



〒220-0012 横浜市西区みなとみらい4-4-2 横浜ブルーアベニュー 13階 ☎045-681-1101

FUJI XEROX 

カラー POD システム
Color C75 Press
New!

富士ゼロックス神奈川株式会社

TOTALFIT
PRINTING

用紙への印刷に加え、新しい媒体にもフルフィット対応。
印刷物へのトータル機能を大きく高めました。

 株式会社 **セイブンドー**

〒211-0022 神奈川県川崎市中原区荻宿48-16
TEL.044-411-2151(代) FAX.044-433-8169
E-Mail Address h_sales@seibundoo.co.jp
URL <http://www.seibundoo.co.jp>

平成 26 年 4 月吉日

組 合 員 各 位

神奈川県印刷工業組合
理事長 杉山 昌行

第 57 回通常総会の開催ご通知

謹啓、陽春の候 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます
さて、当組合では定款第 38 条に基づき、通常総会を下記により開催いたします。ご多忙中とは存じますが、お繰り合わせのうえご出席下さいますようご通知申し上げます。
なお、総会終了後、官公庁や関連会社各位を交え懇親会を開催いたします。

敬具

記

1. 日 時 平成 26 年 5 月 16 日 (金)
通常総会 午後 4 時～5 時 45 分
懇 親 会 午後 6 時～8 時 (5 時より受付)
2. 場 所 ロイヤルホールヨコハマ
横浜市中区山下町 90 番地
電話 045-641-1122
3. 議 案 第 1 号議案 平成 25 年度事業報告及び収支決算報告案の件
労働保険事務組合平成 25 年度収支決算報告案の件
第 2 号議案 経費の賦課及びその徴収方法の件
第 3 号議案 平成 26 年度事業計画案及び収支予算案の件
第 4 号議案 脱退組合員に対する出資金払い戻しに関する件
第 5 号議案 任期満了に伴う役員改選の件
第 6 号議案 その他の件

※ご欠席の場合は必ず後日郵送する返信葉書にて委任状をご提出下さるようお願い申し上げます。

また、総会終了後、午後 6 時より、同所において関連業界の皆様を交えて、懇親会を催します
ので、ご出席者は返信葉書の該当個所に○印をつけ 5 月 7 日 (水) までにお申込下さい。(申込
後の取り消しは出来ませんのでご注意ください。)

懇 親 会 会 費 10,000 円

但し、各所属支部で半額負担いたしますので、残額 5,000 円を各支部会計の方にお納め下さい。

以 上

関東甲信越静地区印刷協議会定例会を開催

平成 26 年 3 月 7 日（金）ハイデルベルグ・ジャパン(株)本社 6 階の会議室にて平成 25 年度下期定例会が開催され、当県工組より杉山理事長、能條・古木各委員長、山下・森泉常務理事・森島理事・萩原事務局長が出席、関係 10 県工組より約 70 名が集い業界の現況と諸問題について熱い討議がなされた。

今年度の主管である山梨県印刷工業組合依田専務理事の司会進行で定刻に全体会議が始まる。山梨県工組山内副理事長の開会のことばに続いて、日暮地区協会長（千葉県工組）が挨拶、来賓紹介で全日本印刷工業組合連合会会長島村博之氏・専務理事生井義三氏・産業戦略デザイン室副委員長江森克治氏が紹介され、次に情報交流セミナーで全工連会長島村氏が挨拶し、生井専務理事による全印工連の業界の現況報告が行なわれ、続いて特別講演として、産業戦略デザイン室副委員長江森氏が「印刷道 ソリューション・プロバイダーへの深化」しとして、印刷道 未来を創る 6 類型を説明した。

14 時 40 分より各分科会に別れ、熱心な討議が行なわれました。

16 時 20 分より全員集合となり、山梨県工組の依田専務理事の司会進行で理事長会・分科会報告がなされた。引続き、第 62 回年次大会開催県神奈川県工組へ大会旗を伝達し、次期開催県神奈川県印刷工業組合理事長杉山昌行氏が挨拶し、山梨県印刷工業組合副理事長武内裕重氏が閉会のことばで終了した。

全体会議終了後、懇親会会場へ移動する。17 時 20 分からはじまった懇親会は山梨県工組の網倉常務理事の司会で進行し、日暮地区協会長が開会挨拶、続いて、ハイデルベルグ・ジャパン株式会社・取締役カスタマーサポート本部部長ヨルグ・パウアー様の発声で乾杯、祝宴にはいる。参加各県工組の役員が和やかに懇談、親睦をはかり 18 時 50 分散会となった。

分科会の主な討議事項

■経営革新・マーケティング委員会

1. 経営イノベーションの研究推進について
2. マーケット創造（新市場創造）の研究について
3. 「平成 25 年度印刷業経営動向実態調査」の回収結果について

■環境・労務委員会

1. 「印刷業 2013 年の環境対策セミナー」の開催状況について
2. 第 13 回印刷産業環境優良工場表彰の申請協力について
3. 日印産連「労働安全衛生協議会」の活動について
4. GP 認定工場の募集及びインターネットを活用した ISO14001 取得支援事業の参加募集について
5. 平成 25 年度地域別最低賃金の改定について

■組織活性化委員会

1. 各共済制度の加入状況について
2. 生命共済制度の更新処理について
3. 医療共済制度の改正について
4. メールマガジンの配信状況について

5. 平成 26 年度地区毎の重点工組（候補）の選定について
6. 共済キャンペーンの推進状況について

■産業戦略デザイン室の報告事項

1. 全印工連フォーラム 2013 の開催結果
2. 「印刷道～ソリューション・プロバイダーへの深化」の頒布状況
3. 政策要望の取り纏め

■MUD 事業推進室の報告事項

1. 「第 7 回 MUD コンペティション」の結果について
2. MUD セミナーの実施について

■CSR 推進専門委員会

1. CSR の普及・啓発の推進について
2. CSR 認定事業について

■官需対策協議会

1. 県発注印刷用データの取り扱いとその 2 次利用に関するアンケートの実施について
2. 印刷会社の「著作権」セミナー
3. 各工組の動きについて

7月4日に横浜で開催！！

関東甲信越静岡地区印刷協議会 第62回年次大会

神奈川印刷工業組合 理事長 杉山 昌行

拝啓

日頃は、組合運営にご理解とご協力を賜り誠にありがたく厚くお礼申し上げます。

さて、当組合は、関東6県（茨城県・栃木県・群馬県・千葉県・埼玉県・神奈川県）、甲信越3県（山梨県・長野県・新潟県）および静岡県を併せた10県の印刷工業組合で構成されている関東甲信越静岡地区印刷協議会の一員ですが、毎年夏に開催されている年次大会は、各県が回り持ちで担当することになっています。つまり、10年に一度、年次大会の担当が神奈川県印刷工業組合に回ってくるわけです。

実は、本年平成26年がその年にあたっており、この夏、第62回の関東甲信越静岡地区印刷協議会年次大会を、神奈川県印刷工業組合が主管県となり、開催・運営を担当することになりました。

そこで、下記の日程により、他9県の方々を、横浜の地にお迎えしたいと思います。

主管県ともなりますと、少なくとも組合員の半数くらいは勢ぞろいしてお客様をお迎えいたしませんと、失礼にあたりますし、最大の組合員を擁する神奈川県印刷工業組合の名誉にもかかわります。

そこで、諸事多端に亘りご多用中のところ、誠に恐縮に存じますが、組合員各位におかれましては、今からご予定いただき、是非お繰り合わせのうえご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 名 称 関東甲信越静岡地区印刷協議会 第62回年次大会
2. 開催日 平成26年7月4日（金）
3. 会 場 ローズホテル横浜 ザ・グランドローズ・ボールルーム（2F）
横浜市中区山下町77番地

電話045-681-3311

4. スケジュール

受付開始	12時
全体会議	13:00～14:00
理事長会・分科会	14:10～15:20
報告会（全体会議）	15:30～16:00
記念式典	17:00～18:00
懇親、交流会	18:00～20:00

5. 参加者 関東6県甲信越3県静岡地区の印刷会社並びにその関連会社及び関連団体、主務官庁

6. 連絡先 詳細な内容等のお問い合わせは下記にお願いします。
〒220-0011 横浜市区高島2-10-20
神奈川県印刷工業組合 事務局
TEL 045-441-4223
FAX 045-453-2383

以上

第62回 年次大会ご案内

2014年7月4日(金)・5日(土)会場:ローズホテル横浜

古都鎌倉～戦国小田原～
現代国際都市横浜へようこそ

ようこそ神奈川・横浜へ



会場:ローズホテル横浜
〒231-0023 横浜市中区山下町77
TEL. 045-681-3311 FAX. 045-681-8445

主催/関東甲信越静地区印刷協議会

主管県/神奈川県印刷工業組合

小規模事業者持続化補助金

- ・経営計画に基づいて実施する販路拡大等の取り組みに対し 50 万円を上限に補助金（補助率：2 / 3）が出ます
- ・計画の作成や販路拡大の実施の際、商工会議所の指導・助言を受けられます
- ・小規模事業者が対象です（従業員 5 名以下の事業者を優先的に採択）

事業の概要 ※詳細は公募要領等でご確認ください。

◆補助対象者 小規模事業者者〔商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律

卸売業・小売業	常時使用する従業員の数	5人以下
サービス業(宿泊業・娯楽業以外)	常時使用する従業員の数	5人以下
サービス業のうち宿泊業・娯楽業	常時使用する従業員の数	20人以下
製造業その他	常時使用する従業員の数	20人以下

(平成 5 年法律第 5 1 号) 第 2 条を準用]

◆対象となる事業

経営計画に基づき、商工会議所の支援を受けながら実施する販路拡大等のための事業

《対象となる取り組みの例》

- (1) 広告宣伝→新たな顧客層の取り込みを狙い、チラシを作成・配布
- (2) 集客力を高めるための店舗改装→幅広い年代層の集客を図るための店舗のユニバーサルデザイン化
- (3) 商談会→展示会への出展・新たな販路を求め、国内外の展示会へ出展
- (4) 商品パッケージや包装紙・ラッピングの変更→新たな市場を狙って商品パッケージのデザインを一新

◆補助対象経費

機械装置等費、広報費、展示会等出展費、旅費、開発費、資料購入費、雑役務費、借料、専門家謝金、専門家旅費、委託費、外注費

◆補助率・補助額

- ・補助率 補助対象経費の 2/3 以内
- ・補助額 上限 50 万円（雇用を増加させる取り組みは上限 100 万円）

◆手続きの期限等

平成 25 年度補正 小規模事業者持続化補助金 【第 1 次公募要領】

(募集期間)

受付開始：平成 26 年 2 月 27 日（木）

第 1 次受付締切：平成 26 年 3 月 28 日（金）[締切日 17 時必着]

第 2 次受付締切：平成 26 年 5 月 27 日（火）[締切日 17 時必着]

(ご注意)

- ◇商工会の管轄地域で事業を営んでいる小規模事業者については、別途、商工会が公表する公募要領をご覧ください（日本商工会議所への申請書提出はできません）
- ◇本事業の申請に際しては、最寄りの商工会議所による確認が必要となります。提出の前に最寄りの商工会議所で所定事項を記入した添付用紙を得た後、併せて上記提出先にご提出ください。
- ◇本公募要領は、日本商工会議所特設ホームページからダウンロードできます。
(URL) <http://www.jizokukahojokin.info>【3 月 3 日午後開設】※第 2 次公募は、平成 26 年 7 月初旬開始の予定です。
平成 26 年 2 月日本商工会議所
(申請書提出先・問い合わせ先)
日本商工会議所小規模事業者持続化補助金事務局
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 3-11-8
電話番号 03-5413-7221
- ◇問い合わせの対応時間は、9:30～12:00、13:00～17:30（土日祝日除く）となります。

『印刷道』～ソリューション・プロバイダーへの深化～のご紹介

神奈川県印刷工業組合

全日本印刷工業組合連合会より平成 25 年 11 月に「産業成長戦略提言 2010『ソリューション・プロバイダーへの進化』」の改訂版となる『印刷道』～ソリューション・プロバイダーへの深化～が発刊されました。この冊子には、印刷業および印刷関連産業が進化し得る戦略方向性を典型的と考えられる 6 つの類型によって示したもの（ソリューション・プロバイダーの 6 類型）が収録されており、各社の強みを活かした戦略を立てることが可能となっています。



企業や生活者は情報伝達に常に最適なメディアを求め続けます。その姿勢は今後更に高まることが予想されます。顧客が情報伝達の最適化を図るために、印刷関連会社がどのような提案ができるのかといった機能を求めてくるはずです。このような顧客への要求に応えられるのが、印刷関連産業の新しいカタチとなるソリューション・プロバイダーへの道です。ソリューション・プロバイダー視点で、印刷を軸としたワンストップサービスを追求し、印刷関連会社各社に合う業態を構築して、再成長を果たすための一助に本冊子を活用していただきたいと思えます。会社に一冊というより、ぜひ従業員全員が座右の書としていただけるようご検討ください。

◇冊子名：『印刷道』～ソリューション・プロバイダーへの深化～

◇サイズ：A4判

◇ページ数：152 ページ

◇内 容：印刷産業予測 2020

印刷道～ソリューション・プロバイダーへの深化～

ソリューション・プロバイダーの 6 類型

研究報告（ステークホルダーダイアログ、100 年企業）

日本の成長戦略における印刷産業の位置付け

「オープン・スペース・テクノロジー（O S T）を実施して」

◇価 格 2,500 円（税込、送料別）

◇購入方法：下記購入申込書にご記入の上、神奈川県印刷工業組合宛にメールまたは FAX にてご送付ください。

Mail:kanagawapia@nifty.com FAX:045-453-2383

『印刷道』～ソリューション・プロバイダーへの深化～購入申込書

団体名	
ご担当者	
送付先	〒 TEL FAX
購入部数	部

PrintNext 2014 報告

全青協議員 江原 直樹

坂田 博

印刷業界の青年4団体（全国青年印刷人協議会・全国印刷緑友会・日本青年会議所メディア印刷部会・日本グラフィックサービス工業会スペース21）による合同イベント「PrintNext2014」が名古屋市のウインクあいちで2月15日に開催されました。参加者は関係者を含め680名と多くの方が来場し盛大に執り行われました。

今回のPrintNext2014開催テーマは「常識をぶち壊せ！」当事者の時代～新たな価値観と知識、判断力が、これからのInsatsuの未来を創造するというもの。

趣意は、多面的変化の時代に様々な変化と多様化に対応するために必要なことは、今までの常識を一掃する、当たり前のようにやってきたことを一度リセットし、新たな常識＝価値観と知識、判断力でこれからの未来を創造する、装置産業として同質の競争を繰り返してきた今までのビジネスモデルが通用しなくなった現代でも世の中で必要とされ今後も事業継続させなくてはならない、全国から集まる志の高いリーダー達が新たな時代を切り拓くチャレンジを当事者として参加し経済活動のエンジンとなって希望の未来を創造し決意を持って持ち帰る、「今までの固定概念を一掃し、モノを作るのではなく、

皆で一緒にコト＝新たな未来を創造しよう」とするものなど多様なものでありました。

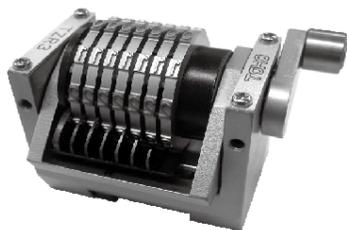
当日は、10時からオープニング企画が開始され冒頭では岸運営委員長の開催メッセージ（前段で述べた趣意の説明）があり、続いて青年4団体代表者、各運営委員のご紹介に続き基調講演へと進められました。

基調講演は、為末 大氏による「遊びに学ぶ、夢中の力～考え方で仕事が変わる、自分が変わる～」を題目に自身の経験談を交えて講演をいただきました。続いて米倉誠一郎氏は「個から始まるパラダイムチェンジ（創発的破壊）～当事者とは誰か～」について米倉誠一郎氏+PrintNext2014によるパネルディスカッションが行われました。パネルディスカッションでは米倉氏をファシリテーターに、為末氏を含む6人がパネラーを務め、為末氏を除くパネラーには各ブロックから若手印刷人が選出され、当事者として印刷業界の新たな方向性を模索しました。

午後の式典では未来の印刷大賞授賞式が行われました。

「未来の印刷大賞」小中学生絵部門で高萩瑠里さん、小中学生作文部門で森川裕大君、芸術学生コンペティションアートワーク部門で高橋

TOHO



印刷用ナンバリングメーカー

プランジャー、チェース、ロータリー、バーコードなど
各種番号器の製造販売

新規ご購入、修理、オーバーホールなど、番号器に
関する事はなんでもご相談下さい。

番号器一筋に80年の伝統と技術
東邦精機株式会社

<http://www.toho-seiki.co.jp/>
E-mail: info@toho-seiki.co.jp

〒232-0043

横浜市南区蒔田町966

Tel 045-741-5964
Fax 045-741-5617

はるかさんが最優秀賞を受賞、岸運営委員長から表彰状が手渡されました。

授賞式の後、全国を6つのブロックに分け各ブロックが企画した分科会に参加しました。

【分科会1】「未来のために、今知れ！」・・・未来のための考え方を学ぶ。

『中部（愛知）』・・・「意思決定のからくりを探れ」

『近畿』・・・「逆境での戦い方を知れ！」

『九州』・・・「見えない企業価値を見いだせ！」

【分科会2】「未来のために、今実践せよ！」・・・未来のための手法を学ぶ。

『北海道』・・・コンテンツホルダーフュージョンせよ！北海道から日本・世界を盛り上げる

『中部（北陸）』・・・「コラボレーションで巻き込み」

『関東』・・・「いつの時代も、課題はコミュニケーション」

運営関係者を除く参加者は各ブロックが企画した分科会を前後半一つずつ選び選択した企画に参加しました。

すべての企画が終了した会場は懇親会会場に変わり達成感を滲ませる運営関係者とイベント参加者が入り混じり賑やかな雰囲気へと一変しました。

懇親会挨拶には来賓として招待された島村博之全印工連会長が紹介され代表として登壇、祝辞を述べられました。

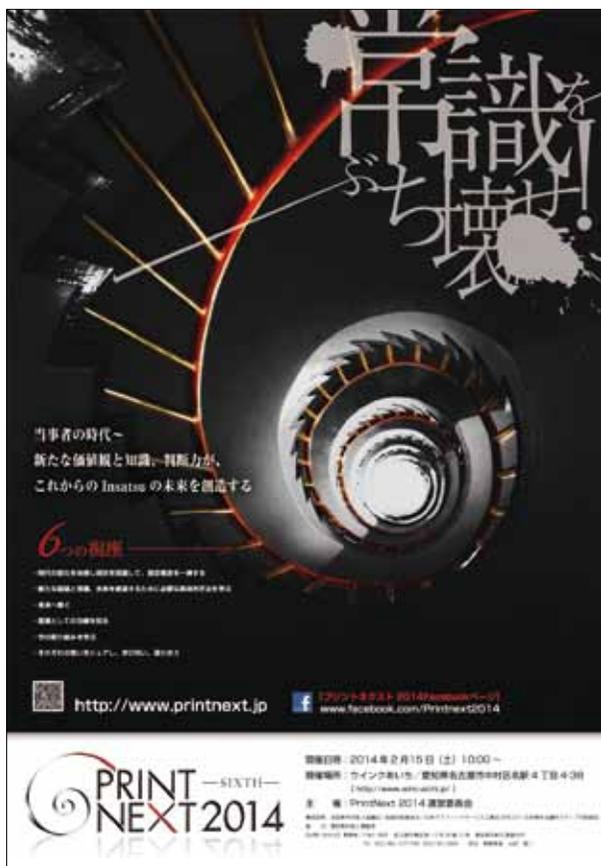
また、今回運営に携わった全てのメンバーが次々に登壇し岸委員長は委員会メンバーを紹介、紹介された委員会の代表は挨拶の後、2年間に及ぶ活動について感想を述べました。懇親会参加者らは PrintNext2014 の成功と委員会

の労をねぎらい惜しめない拍手が贈られていました。

PrintNext2016 の開催の発表は未定。

当日は大雪の影響で現地には昼近くに到着。残念ながら午前の式典には参加できておりません。内容の一部は、緑友会（神奈川正和会）メンバーより情報の提供をいただいております。

以上



<http://www.tokyoink.co.jp/>

オフセットインキ／グラビアインキ・機能性インキ
印刷関連資材／記録材料（トナー・インクジェットインク）
プラスチック用着色剤・機能剤
土木・環境資材／包装・産業資材



東京インキ株式会社

TOKYO PRINTING INK MFG. CO., LTD.

本社 〒114-0002 東京都北区王子1-12-4 TEL. 03-5902-7625

事務局日誌

2月 4日	環境委員会	組合事務所
2月 5日	印産協 総務委員会	組合事務所
2月 6日	互助事業委員会	組合事務所
2月5～7日	PAGE 2014	サンシャインシティコンベンションセンター TOKYO
2月13日	常務理事会	組合事務所
2月15日	Print Next 2014	名古屋 ウィンクあいち
2月16日	全青協第27回全国協議会	名古屋 ウィンクあいち
2月17日	厚生年金基金全代議員会	組合事務所
3月 6日	総務・組織委員会	組合事務所
3月 6日	3月度神奈川印刷ニュース (No.187号) 編集会議	組合事務所
3月 7日	25年度下期関東甲信越静地区印刷協議会	ハイデルベルグジャパン(株)本社
3月13日	三役会	組合事務所
3月20日	理事会	組合事務所
3月24日	年金基金理事会	組合事務所
3月26日	「印刷道」による経営戦略セミナー	組合事務所 講師 江森副理事長

組合員の動き	<p>加入 横浜北支部 (有)プラネット・ワークス 代表者 茂手木 雅也 〒230-0012 横浜市鶴見区下末吉5-24-14 TEL 045-582-8711 Fax 045-582-8711</p>
	<p>脱退 川崎支部 (有)セイユウ企画 小田原支部 湘南印刷(株) 横浜横須賀支部 板倉印刷紙工</p>
	<p>代表者変更 川崎支部 (株)ホクシン 石井 淳一</p>
	<p>住所変更 横浜北支部 (有)クロイワ 230-0051 横浜市鶴見区鶴見中央4-31-7 マイキャッスル鶴見中央1F</p>
	<p>平成26年3月20日現在 210社</p>

謹んでお悔やみ申し上げます。

訃報 横浜中央支部 小島秀子 70歳 平成26年3月25日
(有)相互印刷社 社長令夫人

紙

日々進化する紙、残していきたい新たな一枚。

株式会社 吉本洋紙店 厚木支店

〒243-0807 神奈川県厚木市金田1017
TEL.046-223-6931 FAX.046-223-6930

本社 〒104-0041 東京都中央区新富2-7-4 TEL.03-3551-4141 (代表)



頭の体操

☆柔軟発想へ Go!!

『カギ』の4文字で、言葉を作ろう!

ヒント：美味しい

(1)(A)	(3)			(6)(B) 『カギ』	
(C)	『カギ』		(5)(D)		
(E)					(8)
			(F)	(7)	
(2)(G)		(4) 『カギ』		(H)	『カギ』
(I)					

タテ

- (1) 共働きよりも専業〇〇〇〇のほうがよい。
- (2) 連絡をしても返事のないこと。「〇〇のつぶて」
- (3) 2010年、宮崎県で感染力の強い家畜伝染病「〇〇〇〇〇〇」が発生拡大している。
- (4) 「沈黙は金・雄弁は〇〇」
- (5) まずい⇔〇〇〇。
- (6) こうぞ・みつまた等は〇〇の原料です。
- (7) 郵便局の「〇〇〇箱や局留め」を利用する。
- (8) ヒーローの別称。

ヨコ

- (A) すっきりしないものを残すこと。「〇〇〇を残す」
- (B) 〇〇にもすがる思いでいる被害者の気持ちを理解しろ。
- (C) 〇〇言不実行人間嫌いだ。
- (D) 『縦(3)』は〇〇や豚など、蹄(ひづめ)のある動物がかかる伝染病です。
- (E) 「〇〇〇〇基地」移設問題で逃走する
- (F) お弁当の定番「〇〇〇食品」のミートボールは鳥肉をつかっているらしい。
- (G) 「赤壁城」の別名があり、城の壁は白漆喰ではなく赤土がむき出しになっていたと伝えられる岐阜県中津川市にあった城。国の史跡に指定されている。「〇〇〇城」
- (H) 「〇〇に交われば赤くなる」
- (I) 中国・北京市に所在する明清朝の旧王宮である歴史的建造物。ユネスコの世界遺産(文化遺産)となっている。「〇〇〇〇〇〇」

■応募方法締切

下記解答欄4マス及び社名、氏名、連絡先TELを記入の上、このページを2014年4月末日までに神奈川県印刷工業組合事務局へFAX045-453-2383にてお送り下さい。(期日を過ぎると抽選対象外となります) 正解者の中から抽選で10名様に粗品を進呈いたします。当選者の発表は、景品の発送をもってかえさせていただきます。

解答欄

社名

氏名

連絡先TEL

2014年1月、新会社
リョービMHI
 グラフィックテクノロジー株式会社
始動。

リョービ株式会社と三菱重工印刷紙工機械株式会社は、
 オフセット枚葉印刷機分野の事業を統合し、
 新会社となって印刷機器業界を革新します。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社 東日本支社 〒114-0003 東京都北区豊島5-2-8 TEL 03-3927-1031 <http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

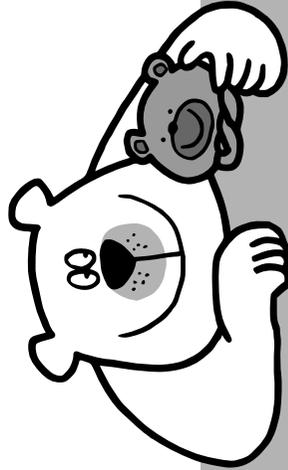
立ちどまらない保険。

MS&AD

あいおいニッセイ同和損保

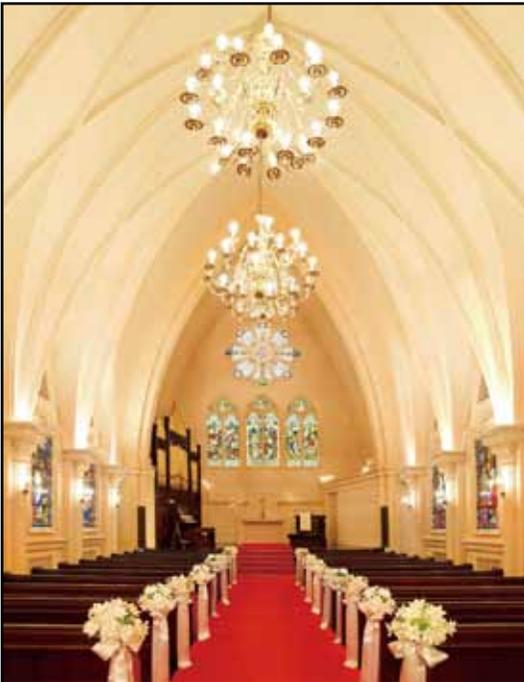
タフ TOUGH

タフな安心を、あなたに。



あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
横浜支店 横浜第三支社
〒231-0005 横浜市中区本町 5-48 TEL:045-211-1659

(2012.2)



聖なる誓いは、 海を越えて、時を越えて。



英国の由緒ある教会を移築したセントパトリック・チャーチは、バージンロード22m、天井高12m、ご参列総数120名の壮大なスケールの大聖堂です。

ラグジュアリーなパーティー空間はワンフロア貸切も可能。
かけがえのない人たちへ、心からのありがとうを…。



～ 歓送迎会・忘新年会・会議・クラス会にもご利用下さい～

 **Royal Hall Yokohama** 
(セントパトリック・チャーチ/ロイヤルホールヨコハマ)

〒231-8544 横浜市中区山下町90番地

みなとみらい線:日本大通り駅 出口③【情文センター口】より徒歩2分

 **0120-17-1122** 《URL》<http://www.royalhall.co.jp/>